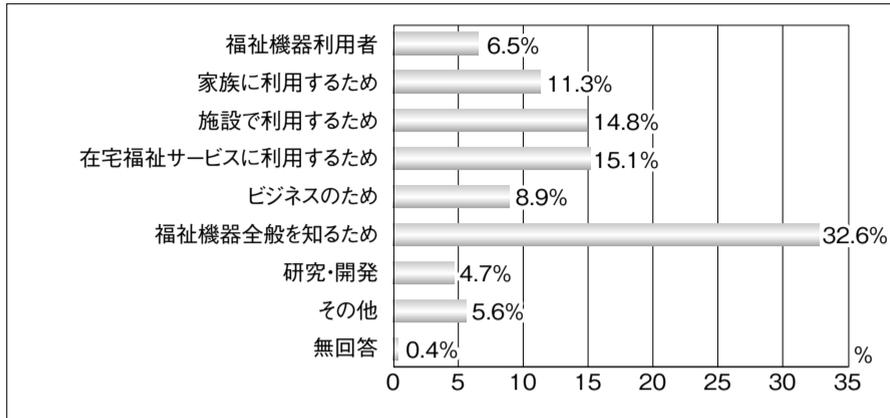


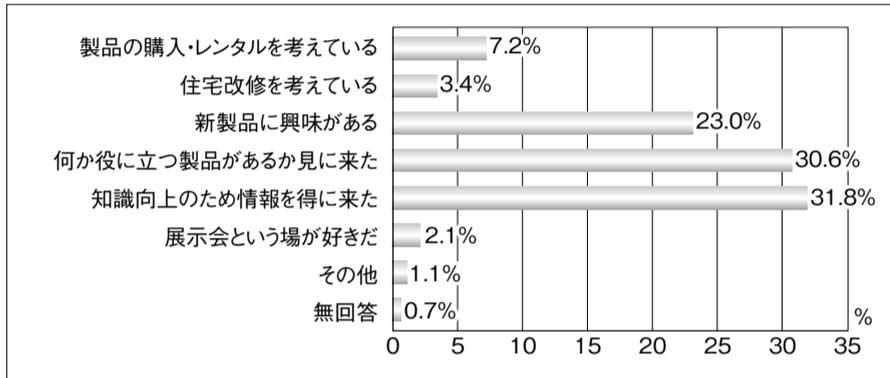
■ 来場者アンケート 7,330件回収

Visitors Questionnaire Results

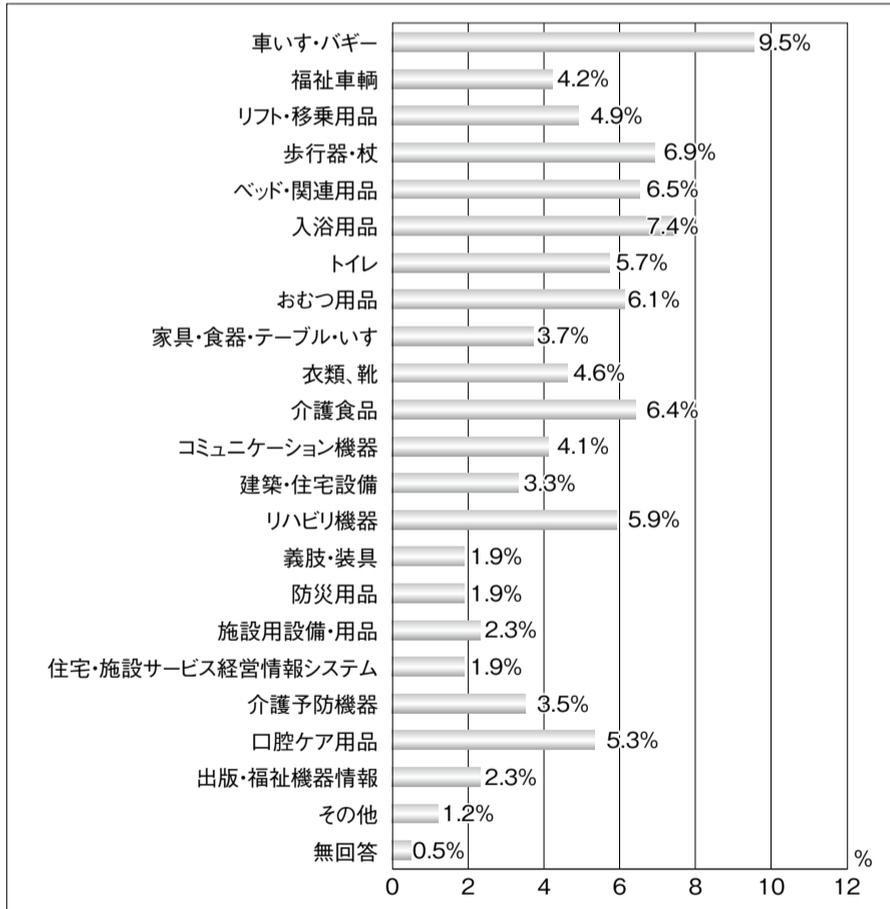
1. 来場の目的は何ですか？（その1）〔複数回答〕



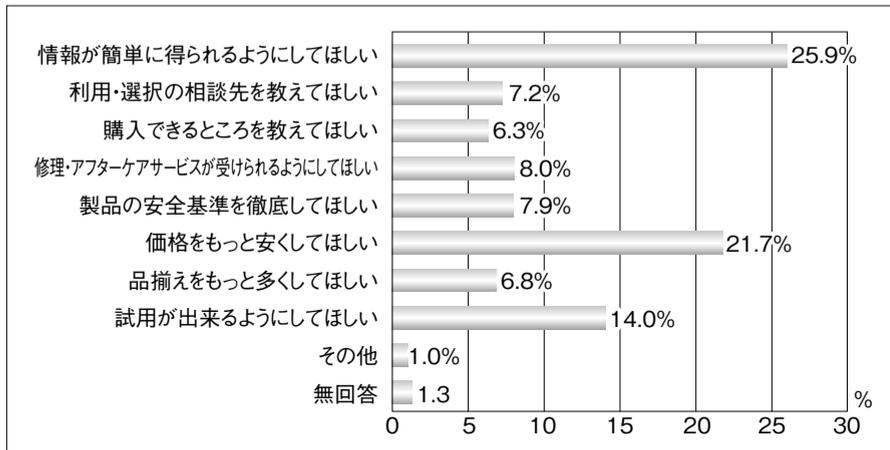
2. 来場の目的は何ですか？（その2）〔複数回答〕



3. どのような製品をお探しですか？〔複数回答〕



4. 福祉機器の利用について、どのような要望をお持ちですか？〔複数回答〕



5. 福祉機器について（フリーアンサー）

- 今まで車いすや衣類等は、地味な色とデザインの物が多かったが、カラフルになり様々なデザインのものが出てきたのが良かった。
- 衣類や靴に興味がある。麻痺の方もおしゃれができそうで良かった。
- 便利になると、その機械等が壊れた時は大変だと感じた。修理・アフターケアサービスが簡単に受けられる様にして欲しい。
- 福祉機器は全般に価格が高めなので、安全、安価なものを開発して欲しい。
- 介護支援ソフトの展示をもっと多く見たかった。介護食は良かった。
- 自助具の種類の多さを改めて知る事が出来た。また、最新の電動車椅子の軽さに驚いた。
- 入浴用品や入浴機械等を施設に置く場合、水を毎回変えるなどランニングコストが高くなるのかもと思った。
- 機器の種類が多様化している様に感じた。全体に小型化して使用し易くなったのでは？電動多用ではなく、シンプルな機種が好ましい。
- バケツの要らないポータブルトイレが良かった。車いす走行中の立ち上がり時に、プレーキの掛かる製品も良かった。
- もっと補聴器関係に光を当てて欲しい。
- 調理等、障害者自身が家事をする為の道具を、もう少し出して欲しい。
- 身体、高次脳機能障害等の歩行を補助する機器、リハビリ機器の発展を望む。
- 是非、発達障害等の、訓練用品や、工夫用品も出展して欲しい。
- 自助具等の展示や相談をもっと増やして欲しい。
- 片手操作できる製品を機器全般に出して欲しい。
- 介護ベッドでトイレ付の用品があればと思う。
- リハビリを兼ねて、簡単な作業が出来る製品を取り扱って欲しい。
- 子ども向けの福祉用具を、もっと多く取り扱って欲しい。
- インターフォンでもう少し豊者向けのものを作ってほしいと思います。例えばパイプ機能等。
- 利用者の増加が予想される、コミュニケーション機器の更なる開発に期待している。
- 車椅子で乗れるバイク等、生活の為だけではなく、娯楽の要素をもっと福祉機器に当てはめて欲しい。
- 車椅子に使うクッション類で、座面に置く物は沢山あったのですが、骨盤面を左右対称に支持する様なクッションが欲しいと思った。
- 福祉車両用を実際に利用しているので、自走式の福祉車両について各自動車メーカーの方にも、開発の目を向けて欲しいと思う。自分自身で車を運転する者も多いはずなので…。
- 生まれつき障害をもっていると、靴は中途障害の人とは違ってそれ程サイズは必要としないが、足首まであるもので、履かせやすいものがある。
- 長寿社会になり、食文化も変わりつつあるけれど、誰でも最期は食事が出来なくなるので、少しでも食欲のわく様な食品が出来たら良いと思った。
- 頻繁に購入出来る方ばかりではないので、もっと丈夫に作って欲しい。ADLが変わっても対応出来る様にして欲しい。
- それぞれ安全に配慮された作りになっていて良かった。
- カタログでの購入がメインの為、実物が見られるショールームや販売店を増やして欲しい。
- 例えば、車椅子でのずり落ち予防品や、車椅子に付けられる小物入れ等、小物の情報を、広く知る事が出来る様に宣伝してもらえると、在宅で介護している様な家族にも利用出来て、より介護しやすい環境が整うのではないかと考えた。
- ロボット技術を応用した福祉機器が色々な企業で紹介されていて、いつか身近にも利用出来る様な時代が来て欲しいと思った。

6. H.C.R.について（フリーアンサー）

- 新しい機器がたくさんあり勉強になった。高齢化が進み要介護度平均が高くなっている今、福祉機器を上手く使うことも大切だと感じた。
- 毎年できるだけ来るようにしているが、新しい技術や考え方を知ることができて楽しく勉強になる。特に、研究者の方々の取り組みを知ることができるのはとても良い。一般の人の感じていることや困りごとを研究者の人たちに届けるといった場も、もっと必要ではないか。
- 介護の展示会に初めて来たが、とても賑やかなのと、「介護」という言葉に暗いイメージよりも希望、未来というイメージが持てた。来年もまた楽しみにしているので、もっともっと介護に役立つ物を開発して欲しい。
- 来年は自分の会社も出展したいと思った。ここでやってみたく感じられる展示会だった。
- 車椅子からベッドへ移乗するリフトの体験が出来た。今後の援助（利用者さんの気持ちの理解）に役立つので良かった。
- 毎年工夫された製品を、試せる事が出来て嬉しい。今回も出展者の方々の苦労が分かる製品ばかりで良かった。
- 体験コーナーが増えており、より商品の良さが伝わるようになっていたので良かった。
- 現場での事故例や意見も取り入れ、メーカーも日々商品を改良しているのだなと感じた。たくさんの機器を実際に見て触れて試用できる貴重な場だと感じた。
- 直接出展社の人と話す事ができたのが嬉しかった。有用な情報を沢山得られて、色々な物を試す事ができた。
- 電話でのやり取りがある出展社に、直接会うことができ良かった。
- 様々なものが出展していたので、ケースにあったものを見つける事ができた。
- 欲しかったものが手に入ったり以前から欲しいと思っていた物が出展されていたので、手に入れる事ができた。持っている機器の情報が得られたのも良かった。
- 様々な業者が同じ様な製品を出展しているが、展示品が多く比較できたので違いが良く分かった。
- 似た分野の出展物が近くに集めて配置されているので、見やすかった。
- 大学や地方の出展社などが多く出展していて良かった。色々と比較できる。
- ワークショップに参加した。福祉用具に対して安全性や、レンタルが購入かなど、色々な面から説明がなされているのを聞くことができた。福祉用具を紹介する立場として、安全な使い方を利用者にかちんと確認する大切さを感じた。
- 宇宙開発された物とのコラボが良かった。意外に高齢者福祉生活に密着している事を改めて気づかされ、今後も期待できそう。
- 毎年、福祉のスキルアップセミナーが参考になる。来年も参加したいと思う。
- スキルアップ講座が会場内になった事で、参加しやすくなった。プログラムが目白押しで、スケジュールが重複し見られないプログラムがあった。
- 初めての福祉機器の選び方、使い方セミナーがとても興味深かった。すぐに使える知識が得られてとても満足している。